

美術をより深く知りたい
あなたのための
映画上映×レクチャー

1970年代以前と以後とで「現代アート」という言葉の意味するところは
激変。今回は「美術」というカテゴリーで捉えきれなくなった今日の有り
様を、マルセル・デュシャンを念頭に考えます。

「現代アート」とは何か?
マルセル・デュシャンを巡って

第1回 10/6 日 13:30~17:00

バスキア、10代最後のとき

映
画
上
映

すべては、ニューヨークからはじまった。

アートを凌駕し、ファッション、
音楽をも刺激する
天才アーティストは、
どのように生まれたのか?
没後30年の今、その秘密に迫る!

ジャン=ミシェル・バスキア没後30年記念製作

監督:サラ・ドライバー 『豚が飛ぶとき』

出演:ジャン=ミシェル・バスキア、アレクシス・アドラー
(生物学者)、ファブ・5・フレディ(ミュージシャン)、
リー・キュノネス(グラフィティ・アーティスト)、ジム・
ジャームッシュ(映画監督)、パトリア・フィールド
(ファッション・デザイナー)

原題: BOOM FOR REAL

: The Late Teenage Years of Jean-Michel Basquiat

2017年/79分/アメリカ/字幕:石田泰子/提供:パップ/

配給・宣伝:セテラ・インターナショナル/宣伝協力:テレザ



© 2017 Hells Kitten Productions, LLC. All rights reserved.
LICENSED BY The Match Factory 2018 ALL RIGHTS RESERVED
Licensed to TAMT Co., Ltd. for Japan
Photo by Bobby Grossman

第2回 11/9 土 13:30~17:00

ヨーゼフ・ボイスは挑発する

映
画
上
映

彼は社会を彫刻した。

第二次世界大戦後のドイツ。
美術館を飛び出し革命を叫んだ芸術家、ヨーゼフ・ボイス。
世界中を攪乱し「芸術」を変えた男のドキュメンタリー。



監督・脚本:アンドレス・ファイエル/撮影:ヨーク・イエッセル/編集:シュテファン・クルムビーゲル、オラフ・フォクトレンダー/

音楽:ウルリヒ・ロイター、ダミアン・ショル/音響:マティアス・レンペルト、フーベルトゥス・ミュル/アーカイブ・プロデューサー:モニカ・プライシュル

出演:ヨーゼフ・ボイス、キャロライン・ティズダル、レア・トンゲス・ストリンガリス、
フランツ・ヨーゼフ・ファン・デア・グリント、ヨハネス・シュトゥットゲン、クラウス・
シュテーク

2017年/ドイツ/107分/ドイツ語、英語/DCP/16:9/5.1ch/原題:

Beuys

学術監修:山本和弘 字幕翻訳:渋谷哲也 配給・宣伝:アップリンク

© 2017 zero one film, Terz Film

参加
無料

定員/各回30名
(要事前申し込み)

※申込先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。



2019年度
文化庁
文化芸術創造拠点
形成事業

主催/岐阜県、公益財団法人 岐阜県教育文化財団

詳しい申込方法は裏面をご覧ください ▶

映画上映
×
レクチャー



「現代アート」とは何か？

～マルセル・デュシャンを巡って～

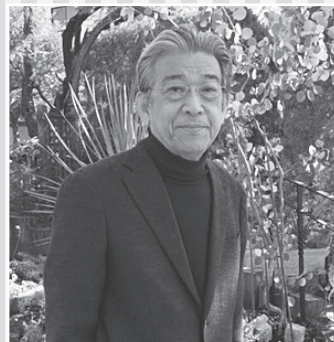
1910～20年代にヨーロッパから当時の前衛芸術がニューヨークにもたらされた時、それはModern Artと呼ばれ、日本では「現代美術」と訳された。その主な内容は印象派、フォービズム、キュビズムであった。

1960～70年代以後の日本ではモダンアート(=現代美術)は、コンテンポラリーアート(Contemporary Art=今日の美術)とほぼ同じ意味で使われている。「モダンアート」の意味するところは時代によって状況によって多少の異なりをみせるが、しかしここまではアートは=美術であった。

ところが、このごろ広く用いられている「現代アート」という言葉においては、アートは=美術とは言えなくなった。岐阜県主催の Art Award IN THE CUBE 2017(AAIC 2017)で高橋源一郎賞を得た安野太郎氏は「自分は作曲家であり、作品(大霊廟)は曲を演奏する装置です」といい、作品が美術であるという意識は全くない。その、コンピューターを駆使する作曲家がヴェネツィア・ビエンナーレの招待作家となった。言うまでもなくヴェネツィア・ビエンナーレは有名な美術展という認識である。

これはいったい何を意味するのか。AAICは2020年に2回目を迎える所謂現代アートの展覧会であるが、ここに応募してくる作家たちにとってこの展覧会は絵画や彫刻の展覧会という意識はおろか、美術の展覧会という意識すら希薄なのではないだろうか。

この講座では、「現代美術」「現代アート」の変遷と今日の実相について考察し、AAIC2020を見る際の手引きとしたい。



講師 桑原 鑛司
Hiroshi Kuwabara
(AAIC企画委員会委員長)

1979年 岐阜県美術館開設準備室勤務
1982～86年 岐阜県美術館学芸員
2009～12年 ヤマザキマザック美術館学芸室長
2015年～ Art Award IN THE CUBE
企画委員会委員長

清流の国ぎふ芸術祭 アート体験プログラム アートラボぎふ

「アートラボぎふ」は、「清流の国ぎふ芸術祭」の一環として年間を通して県内各地で様々なスタイルの体験プログラムを展開していきます。

「アートラボぎふ」を通じて、「アート」は決して堅苦しく敷居の高いものではなく、人それぞれが感じたことを楽しくのびのび表現することで、人それぞれの価値観、多様性を、お互いが理解し合うことにつながるような、そんなきっかけになればと願っています。一方で、岐阜県ならではの伝統工芸や匠の技とアートの出会いの場(ラボ)とすることで、より創造性・技術力・鑑賞眼の向上などにつながるプログラムもご提供します。

要・事前申込み 下記をご記入の上ファックス、又は下記の内容をメールにご記載の上、「アートラボぎふ」事務局までお送りください。

ご希望のプログラムに チェックを入れてください。		<input type="checkbox"/> 10/ 6(日) 映画上映×レクチャー 締切10/3(木)先着順	
		<input type="checkbox"/> 11/ 9(土) 映画上映×レクチャー 締切11/1(金)先着順	
代表者	ご住所		
	お名前	(よみがな)	
	性別	年齢	歳
	生年月日	昭和 ・ 平成	年 月 日
	メールアドレス	必須	
	電話番号	必須	
ご参加人数	名(代表者様も含めた合計人数)		
※2名以上で参加される方は お連れ様全員のお名前(よみがな) 生年月日、性別を 右にご記入ください。	例) 岐阜好子(ぎふよしこ)、S43.09.28生、女		

ファックス **050-3606-2831** メールアドレス **artlabgifu@mega-think.com**

お問い合わせ **【アートラボぎふ事務局】**
※平日 10:00-18:00

■お申し込み用紙やその他のプログラムはこちらをチェック!
ウェブサイト

TEL. **050-3625-1377** **www.gifu-art.jp/**

